

平成27年度2月補正予算(第4号)案の概要

平成28年2月
宮 城 県

I 予算編成の考え方

- 今回の補正予算は、関東・東北豪雨関連として、河川や農地の復旧経費などを追加計上するとともに、甚大な被害を受けた大崎市に対する県独自の財政支援などを予算化
- 震災関連では、東日本大震災復興交付金の第14回申請に係る交付見込額の基金積立や、お寄せいただいた寄附金の東日本大震災みやぎこども育英基金及び東日本大震災復興基金等への積立に係る経費などを予算化
- また、所要額の精査や事業の執行状況、財源の確定見込み等を踏まえて計数整理を行うとともに、将来の財政負担に備えて特定目的基金への積立を行い残高を確保
- 歳入予算では、県税、地方消費税清算金の増額を見込む一方、将来負担軽減のため、元利償還への財源措置のない退職手当債や行政改革推進債などの発行を抑制
- 震災対応予算の編成状況(総会計) (単位：百万円)

会計年度	震災対応予算額	予算計上時期	
平成22年度	30,060	2月補正3月追加、3月16日専決、3月28日専決、3月31日専決	
平成23年度	1,611,362	4月1日専決、5月13日専決、5月補正、5月補正6月追加、8月補正、9月補正、9月補正10月追加、11月補正、11月補正12月追加、2月補正、2月補正3月追加、3月30日専決	
平成24年度	1,138,687	当初予算、3月補正(第1号)、6月補正(第2号)、6月補正追加(第3号)、9月補正(第4号)、11月補正(第5号)、11月補正追加(第7号)、2月補正(第8号)、2月補正(第9号)、2月補正追加(第10号)、3月29日専決(第11号)	
平成25年度	844,925	当初予算、6月補正(第1号)、9月補正(第2号)、11月補正(第3号)、2月補正(第4号)、2月補正(第5号)、3月31日専決(第6号)	
平成26年度	592,414	当初予算、6月補正(第1号)、9月補正(第2号)、11月補正(第3号)、2月補正(第5号)、2月補正(第6号)、3月31日専決(第7号)	
平成27年度	11月補正後現計予算額	650,170	当初予算、6月補正(第1号)、9月補正(第2号)、11月補正(第3号)
	今回補正額	△ 69,219	2月補正(第4号)
平成28年度	484,560	当初予算	
合計	5,282,959		

II 予算規模

(単位：百万円，%)

区分	平成26年度最終予算額 A	平成27年度予算額			対前年度比較 (B/A)×100
		11月現計予算額	今回補正額	補正後予算額 B	
一般会計	1,406,678	1,531,840	△ 60,184	1,471,656	104.6
うち 震災対応分	590,747	648,834	△ 69,009	579,825	98.2
特別会計	331,625	307,344	4,704	312,048	94.1
うち 震災対応分	103	351	△ 78	273	264.9
準公営企業会計	20,943	19,557	△ 409	19,148	91.4
うち 震災対応分	1,126	761	△ 30	731	64.9
公営企業会計	27,168	30,653	△ 1,533	29,119	107.2
うち 震災対応分	437	224	△ 101	122	28.0
計(総会計)	1,786,413	1,889,393	△ 57,423	1,831,970	102.6
うち 震災対応分	592,414	650,170	△ 69,219	580,951	98.1

※四捨五入のため積み上げと計の一致しない箇所がある